

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科・専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1推 荐 高 校 人 か 数 か ら 制 限 の 范 围	選 考 方 法			2024年度入試日程			備 考			2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 荐 定 員	出 対 象 身 地 校 域	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略		共 テ ス ト 通 ト	書 類 ・ 科 学 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 共 元 (教 科 ・ 科 目) ・ その 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法、 共元 (合格基準点等)、新設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率			
			100	25	県内 (注)	全	現役	○	国・数・英の平均が4.0以上 (注)職業・総合学科は数を簿・財務会計Iで代替可  国・数・英・理の平均が4.0以上 (理は物・化・生(理数物・化・生)から1科目、または物基・化基・生基・科生から2科目の平均を用いる)  国・数・英・理の平均が4.0以上 (理は物・化・生から1科目、または物基・化基・生基・科生から2科目の平均を用いる)  海洋生物資源学科は(1)(2)のいずれか、先端増養殖科学科は(1)指定。(1)国・数・英の平均が4.0以上で、物・化・生・地学(理数物・化・生・地学)から1科目、または物基・化基・生基・地基から3科目以上(職業・総合学科は「科生」と基礎を付した科目の2科目でも可)の履修者、(2)数または理が4.0以上で、物・化・生・地学(理数物・化・生・地学)から1科目を履修した者で、次のいずれか。 (注)専門・総合学科の指定課程→衛生看護科 国・数・英の平均が4.0以上 (注)専門・総合学科の指定課程→福祉科目8単位以上(生活と福祉)の修得者										11.1 ～ 11.9	11.18	12.1	(注)対象地域→本人または保護者が2023年4月1日以前から県内に住所を有している場合は、県外高校出身も出願可。海洋生物資源学部は水産系の県外高校出身も出願可 (注)推薦定員の約半数は職業・総合学科出身を対象とする (注)総合学科は職業教科・科目20単位以上の修得者(ただし生物資源学部、海洋生物資源学部は商業系の教科・科目を除く) (注)海洋生物資源学科の推薦条件→(イ)所定の学術大会等で選考基準を満たした者、(ロ)理数科等で探究学習に関する科目、またはSSHに関する科目の履修者 (注)推薦人数→県内高校=各学科1校2名(経済学科・経営学科=1校2~3名、創造農学科=1校1名)、県内職業高校→創造農学科=1校1名、その他=制限なし、県外高校・県外職業高校=4学部で1校1名、海洋生物資源学部の県外水産系高校=各学科1校1名
公 福井県立大学 ★入試企画室 ℡(0776)61-6000 〒910-1195 福井県 永平寺町松岡兼定 島4-1-1	経済	経済 経営	100	25					(注)	×	書類審査・小論文(800字・90分)・面接	11.1 ～ 11.9	11.18	12.1	(注)対象地域→本人または保護者が2023年4月1日以前から県内に住所を有している場合は、県外高校出身も出願可。海洋生物資源学部は水産系の県外高校出身も出願可 (注)推薦定員の約半数は職業・総合学科出身を対象とする (注)総合学科は職業教科・科目20単位以上の修得者(ただし生物資源学部、海洋生物資源学部は商業系の教科・科目を除く) (注)海洋生物資源学科の推薦条件→(イ)所定の学術大会等で選考基準を満たした者、(ロ)理数科等で探究学習に関する科目、またはSSHに関する科目の履修者 (注)推薦人数→県内高校=各学科1校2名(経済学科・経営学科=1校2~3名、創造農学科=1校1名)、県内職業高校→創造農学科=1校1名、その他=制限なし、県外高校・県外職業高校=4学部で1校1名、海洋生物資源学部の県外水産系高校=各学科1校1名	16	13	1.2				
		生物資源	45	11												11	7	1.6				
		創造農	25	7												8	8	1.0				
	海洋生物資源	海洋生物資源 先端増養殖科学	50	10												9	8	1.1				
		看護	50	20												32	21	1.5				
		社会福祉	30	8												22	9	2.4				